

精密加工エンジニアコースについて、よくある質問

Q. 数学（算数）が苦手ですけど、訓練についていけるでしょうか？

A. ものづくりの現場では、製作途中で「あと何ミリ削る。」など計算する場面がでてきます。そのため、小数点 2 桁程度の四則演算が必要です。また、電卓を使ってもかまいませんので、三角比が計算できるようにして欲しいとください。

Q. 実習中心の訓練と聞いていますが、どんな機械を操作できるようになりますか？

A. ものづくりを行う時、示された設計図からどんな工作機械を使ってどのように製作するか決めていきます。そのため、製作する部品等の形状によって使用する工作機械も違うので、複数の工作機械の操作方法を覚えてもらうこととなります。

Q. 在校中にどのような資格が取得できますか？

A. 精密加工エンジニアコースでは、訓練期間中に「ガス溶接技能講習」、「アーク溶接特別教育」、「研削といし特別教育」を実施して修了証を取得してもらい、安全作業の基本を身につけていただきます。

Q. コンピュータを使ったプログラミングで加工する方法があると聞きましたが、このような技術を習得できますか？

A. 企業の現場では、切削工具の移動をプログラムで指令しながら、目的とする部品や形状を作っています。当コースでも、プログラムの作成から動作確認及び、実際の加工まで行う実習がありますので、関連する技術・技能を習得することができます。

Q. 高校は普通科を卒業していますが、ものづくりに関する知識は全くありません。大丈夫でしょうか？

A. 高校を卒業して入校される方のうち、工業高校より普通科高校を卒業して入校される方が多いです。いずれにしても訓練は基礎から行いますので心配はありません。

Q. 精密加工エンジニアコースには、推薦入試制度があると聞きました。どのような方が応募できますか？

A. 高等学校もしくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を卒業見込みの方で、高等学校等の校長の推薦を受けた方、かつ合格した場合入校を辞退しない方が応募できます。詳しくは募集期間中に配布される「募集のご案内」でご確認ください。（4 月生（若年者・子育て家庭等（優先枠）募集時のみ）